<記載例>

◇◇□□□第〇〇〇号
令和〇年〇月〇日

(宛先) 静岡県 葵 区 長

本籍は、参考としてい
る資料どおり正確に記
載してください。

対象者は、今回請求する戸籍に記載
される氏名を記載してください。
特に、婚姻や縁組等により、氏が変更
となる場合は注意してください。

全部・個人事項証明（戸籍謄・抄本）等の

戸籍法第10条の2第2項、戸籍法120条の2第1項第2号及
第11条の3第2項の規定に基づき、次のとおり請求します

【本籍】	静岡 都道府県 清水 市区町村 ☒ 市 ☐ 区 ☐ 町 ☐ 村	【筆頭者氏名】 駿河 登呂平衛 (年 月 日生)
	旭町6番	【対象者氏名】 駿河 あおい (昭和43年2月1日生)

【必要な証明】	☒ 戸籍（事項証明） ☒ 除籍（事項証明） ☒ 原戸籍（平成・昭和） ☒ 謄本	必要となる証明にはすべて レ点を付してください。
	☒ 戸籍の附票の写し ☐ 戸籍の附票の除票の写し ☐ 改製原戸籍の附票の写し ☒ 謄本	
	交付を希望する附票の写しに、以下の記載が必要な場合には下記の該当項目を選択してください。 ☒ 『本籍及び筆頭者』 ☐ 『在外選挙人名簿等の登録事項』	(各) 1通
【必要な範囲】 ☐ 現在（最新）のみ ☒ (婚姻：平成12年3月4日) から (現在 : 年 月 日) まで	対象者の戸籍のうち、どの範囲が必要か記載してください。 より具体的な記載が必要な場合は、特記事項欄へ記載してください。	
【特記事項】	※必要な内容について、具体的に明記してください。 本籍の現在の都道府県・市区町村名：静岡県静岡市清水区 地権者 清水次郎の相続人 妹 清水あおいの婚姻から現在までの戸籍 1通 現在の住所がわかる附票 1通 (取得済の戸籍 清水次郎の出生から死亡までの戸籍、父 清水静羅の分籍から死亡までの戸籍)	

【担当職員】	職名	主事	連絡先 (外線) 210-0000 (内線) 81-0000
	氏名	駿府 城太郎	
【送付先】		静岡市葵区追手町5番1号	
【請求理由】	当該事務の種類	〇〇事業に係る用地取得事務	
	根拠となる法令の条項	〇〇法第〇条〇項 静岡市〇〇条例第〇条	
	利用目的	用地取得に係る土地の所有権の相続人の有無及び通知発送先の確認	

戸籍交付事務の効率化及び、不必要な重複戸籍の交付を防止するため、取得済の戸籍等、参考としている資料について記載してください。

全てを記載のうえ、請求してください、請求理由に記載事項がない場合、請求を受けることはできません。

※別紙 記載例・注意事項を参照し、必要な記載事項に漏れが無いように、各事項を記載してください。

※窓口にて書類を受渡する際に、顔写真入の身分証の提示が必須となりますので、必ずご用意ください。

<注意事項>

公用請求にあたっては、次の注意事項をご確認の上ご請求をお願いします。

<公用請求全般について>

- ・担当職員欄から請求理由までは、戸籍法上必須の記載項目です。この部分の記載がないと、他の事項の記載があっても請求を受けることができませんので、請求の際には、請求理由を明確に記載してください。
- ・請求書を提出する際は、顔写真入の身分証の提示が必須となります。戸籍住民課へ請求書を持参及び戸籍証明書類を受領する際には、職員証（人事課発行の身分証明書）、マイナンバーカード、運転免許証等の身分証も持参してください。なお、郵送や連絡便などの送付による請求の場合は、送付先に庁舎の所在地を記載することで、身分証の提示を省略できます。
- ・交付まで、通常一週間程度の期間を要します。ただし、大量請求や広域交付を含む請求は左記期間より期間を要しますので、請求時期は余裕をもって請求するようお願いします。
- ・請求書の控えが必要な場合は、依頼課でコピーを添付してください。
- ・請求書は、記載例を参考に、漏れなく記載し請求するようお願いします。
記載できない箇所がある場合は、その理由等事前に請求する区役所戸籍住民課へご相談ください。
- ・【特記事項】欄は、請求対象者の証明したい内容について具体的に（「●●の婚姻が確認できるもの」や「相続人●●の出生から死亡まで」など）記載してください。また、すでに取得済の戸籍証明書などありましたら、写しを添付していただくことで、よりスムーズな交付へとつながります。
- ・戸籍の附票を請求する場合には、請求書中の特別の請求を要する事項『本籍及び筆頭者』、『在外選挙人名簿等の登録事項』の記載項目に「レ」点を明記してください。上記事項に「レ」点がない場合は、省略したものを交付します。

<広域交付について>

- ・請求書に記載する本籍地が静岡市外である場合の請求先は、原則、**最寄りの区役所戸籍住民課**（例：静岡庁舎にある所属⇒葵区役所戸籍住民課）となります。ただし、令和6年3月中は至急のものだけ請求してください。それ以外の証明については令和6年4月以降に請求してください。今後、業務配分の見直しにより、別庁舎の戸籍住民課への請求をお願いする場合があります。
なお、請求書に記載する本籍地が静岡市である場合は、従来通り本籍地の区役所戸籍住民課へ請求をお願いします。※請求先に疑義がある場合は、各区戸籍住民課へ事前にご連絡ください。
- ・広域交付できるのは、戸籍証明書（いわゆる戸籍謄本（全部事項証明））、除籍証明書（いわゆる除籍謄本（改製原含む））のみです。これ以外の戸籍関係証明書（抄本や戸籍の附票、不在籍証明等）を交付することはできません。
- ・広域交付戸籍証明を検索するには、正確な【本籍】・【筆頭者氏名】・【対象者氏名】・【生年月日】等が必要となります。特に、本籍の市区町村名の名称が、廃置分合等により現在と異なる場合には、現在の市区町村名も【特記事項欄】へ記載していただくことで、よりスムーズな交付へとつながりますので、ご協力をお願いします。